

不当判決は絶対認められない！ 強制出向延長取消裁判の判決出る！

4月14日、東京地方裁判所は、強制出向延長取消裁判で私たちの主張を退ける不当判決を言い渡しました。私たちは不当判決を絶対認めることはできません。司法の反動化そのものであり絶対許すことはできません。

山本さんをJR本体に絶対戻すぞ！

新幹線地本は、判決後直ちに報告集会を開催しました。成田委員長は「OBとも一体となり闘ってきた」「許しがたい判決であるが様々な試行錯誤をへてここまで進んできた」「これからも裁判・職場の闘いを進めよう」と提起しました。

長島弁護士は「共に話し合い闘ってきた。判決は出向命令権に触れても出向延長については全く述べて我々の主張に答えていない」と不当判決に対する怒りを述べました。渡辺弁護士は「出向は現代の人身売買。裁判所はそういう現実から逃げた」と糾弾しました。地区分会佐藤分会長は「出向延長について労働協約にはなにもない。しかし裁判所は認めなかった」「不当判決を許さず今後も闘いを進めていく」と訴えました。

山本さんは「JR本体に戻るという原点にたって闘ってきた」「職場の労働条件改善も闘ってきた」「裁判を通じて勝ち取ってきたものを確認し、今後も闘っていく」と力強く決意を述べました。そして今後も闘っていくため団結ガンバロウで終了しました。



新幹線地本は、山本さんを元の車両所職場に戻すまで闘いを進めます！

